

第10回系統別（検修）意見交換会開催！！



1月28日、本部会議室にて第10回系統別（検修）意見交換会を開催し、11名の参加者で議論を行いました。

①「職場活動の強化に向けて」

国府津運輸区でのたたかいについて田崎組織研修部長から提起を頂き、各職場で発生している問題も出し合いながら議論を行いました。参加者からは「(区長や指導員の言動について)腹立たしい。人の命を何だと思っているのか」「乗務員職場だけのことだと見てはいけない」「やる意味のない教育内容」「(会社の教育内容は)次起こさない為にどうするかという議論になっていない」など、多くの怒りの声が出されました。

また、各地方においても長期の日勤教育が行われている実態も明らかとなり、92日間にも及ぶ日勤教育を受けた青年部員もいました。実際に日勤教育を受けた経験のある青年部員からは「組合を辞めないと偉くなれないよと言われたが、支えてもらった仲間がいるから辞めませんと突きつけた」「組織があって、仲間がいないと心はすぐ折れる」「自殺も離職も考えた」「1日放置される日もある。会社にいったのにやることがない。みじめだなと感じた」と到底許されない会社姿勢と仲間の大切さに対する思いが語られました。鎌倉車両センター分会における原因究明委員会のたたかいについても提起され、会社姿勢を許さず、原因究明委員会等での議論を通じて組織強化・拡大に繋げていくことを参加者で確認しました。

②「組織強化・拡大に向けて」

23春闘について本部旗開きでの加藤書記長の基調報告を読み合わせ、職場での実践について議論を行いました。参加者からは「ベアの額だけの議論になってはいけない。物価が上がらなければ賃上げをしなくても良いのかと言えば、そうではない」「未加入者の中には春闘って何?という人もいる」「自分自身に何ができるか考え、系統を超え乗務員の仲間との関係を築いてきた」「仕事だけでなく、休日も関わりを持つべく、レク等も企画してきた」と、それぞれの価値観や実践を出し合い議論を行いました。自分たちは未加入者の不満を聞くだけの受け皿ではなく、未加入者や離脱者に対して加入を呼びかけ、それぞれが実践していくことを確認しました。

職場の仲間と議論し、組織強化・拡大を実現しよう！！

